

# 環境実績報告

事業所名：長野事業所

報告範囲：長野事業所

所在地：長野県上伊那郡箕輪町大字三日町482-1

報告対象期間：2018年4月1日～2019年3月31日

報告責任者：伊藤 和寛（品証技術部 部長代理）

区分	テーマ	目標	実績	評価	2019年度目標
1	地球温暖化対策	CO <sub>2</sub> の排出量 1%抑制(2017年度・原単位比)	月平均50.5t-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup> 、22.0%抑制	○	CO <sub>2</sub> の排出量 1%抑制(2018年度・原単位比)
		電気エネルギー使用量 1%削減(2017年度・原単位比)	月平均101.6kWh/m <sup>2</sup> 、15.6%削減	○	電気エネルギー使用量 1%削減(2018年度・原単位比)
2	省エネルギーの推進/ 水資源の削減	井水使用量 1%削減(2017年度・原単位比)	月平均2.3m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> 、18.3%削減	○	井水使用量 1%削減(2018年度・原単位比)
3	廃棄物の削減	産業廃棄物排出量 1%削減(2017年度・原単位比)	月平均9.8kg/m <sup>2</sup> 、26.1%削減	○	産業廃棄物排出量 1%削減(2018年度・原単位比)
4	緊急事態の発生抑制	労働災害の発生抑制 休業4日以上労災:0件、休業4日未満労災:4件以下	休業4日以上労災:0件、4日未満労災:6件	×	労働災害の発生抑制 休業4日以上労災:0件、休業4日未満労災:4件以下
5	地域調和活動及び ボランティアの推進	環境調和活動及びボランティアへの参加推進	天竜川水系ピクニック参加、献血、 インターンシップ受入、地元地域への貢献等	○	環境調和活動及びボランティアへの参加推進

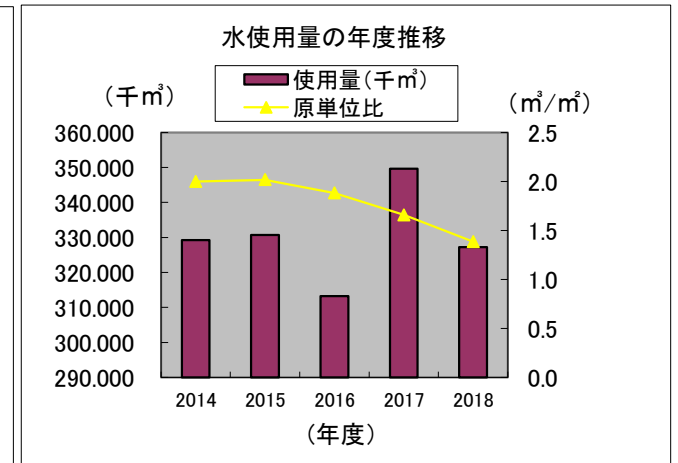
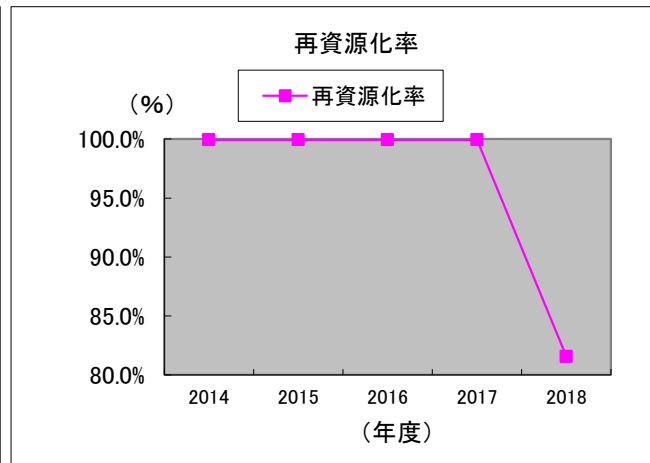
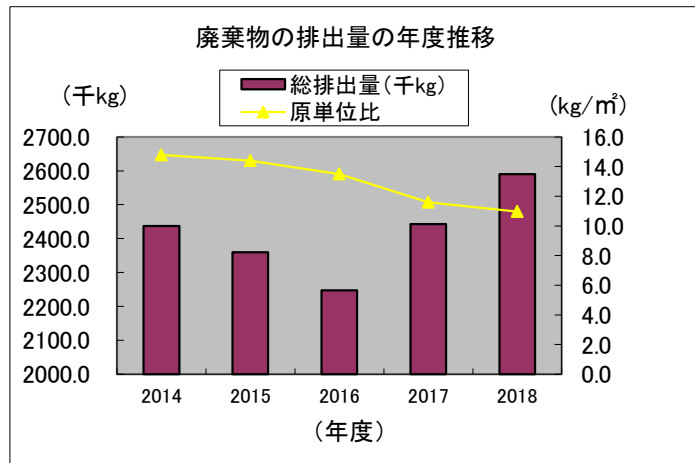
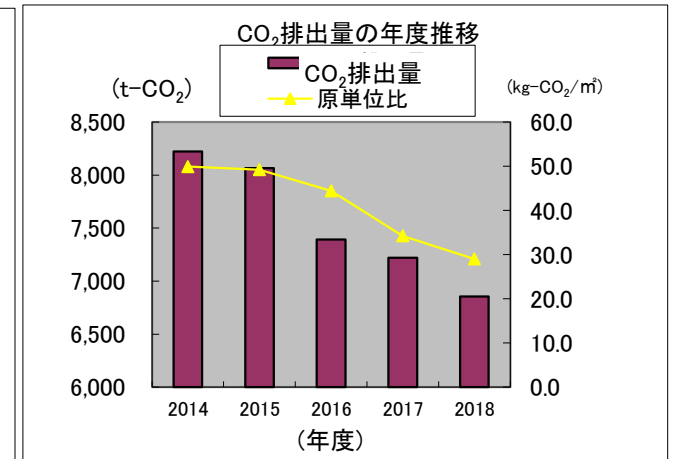
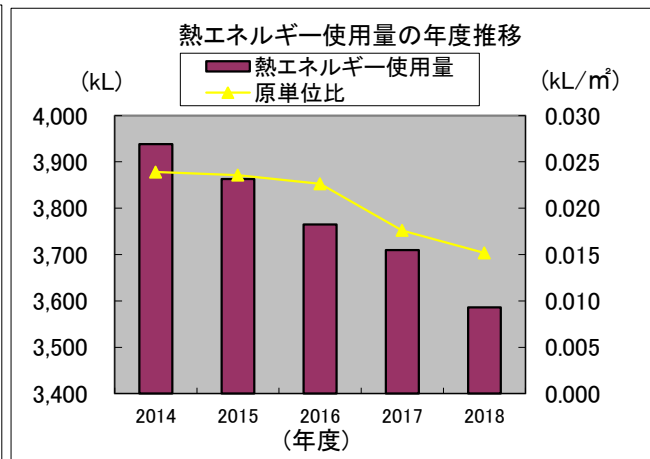
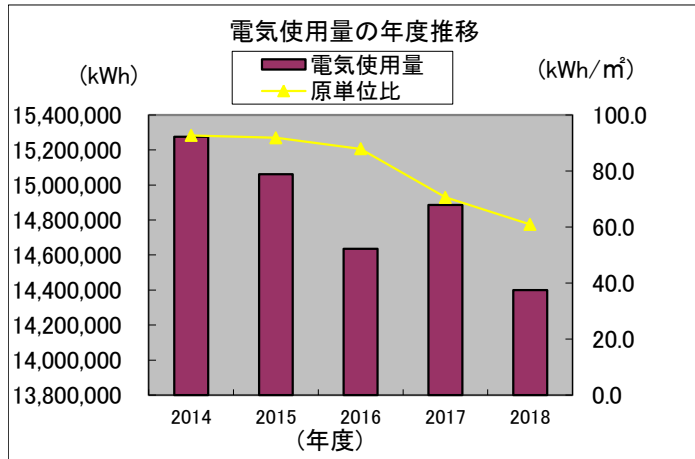
## <各報告における注意事項>

- 1 原油換算係数及びCO<sub>2</sub>排出係数について、各事業所の電力会社・ガス会社により異なります。
- 2 水資源について、各事業所の使用水源が異なります。
- 3 水質測定について、各事業所所在地の自治体により法規制が異なるため、測定項目及び基準値が異なります。
- 4 大気測定について、法規制対象設備が無い事業所は報告から除外しております。
- 5 PRTRデータは、各行政自治体への届出数値(有効数字2桁)です。
- 6 キョウデンプレジジョンは、2015年度中にグループへ含まれました。
- 7 長野事業所は、目標の原単位と環境負荷データの原単位は異なります。
- 8 廃棄物に集計ミスにより一部の有価物量が含まれていませんでしたので2014年度より廃棄物総排出量および廃棄物再資源化量を見直しました。

# 環境負荷データ

事業所名	エネルギー			廃棄物		水資源	水質測定結果						大気の測定実績			
	電気使用量	熱エネルギー使用量	CO <sub>2</sub> 排出量	総排出量	再資源化量	井水	pH	BOD	COD	SS	n-ヘキサン(鉱油類)	n-ヘキサン(動植物油類)	大腸菌群数	特定施設名		
	(kWh)	(kL)	(t-CO <sub>2</sub> )	(千kg)	(千kg)	使用量(千m <sup>3</sup> )	-	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	個/cm <sup>3</sup>	Nox(ppm)	Sox(ppm)	ばいじん(mg/m <sup>3</sup> )
長野事業所	14,399,899	3,586	6,854	2590	2113	327	7.2-7.9 (5.8-8.6)	16 (30)	該当無し	12 (50)	1未満 (5)	1未満 (30)	0 (3000)	該当無し	該当無し	該当無し

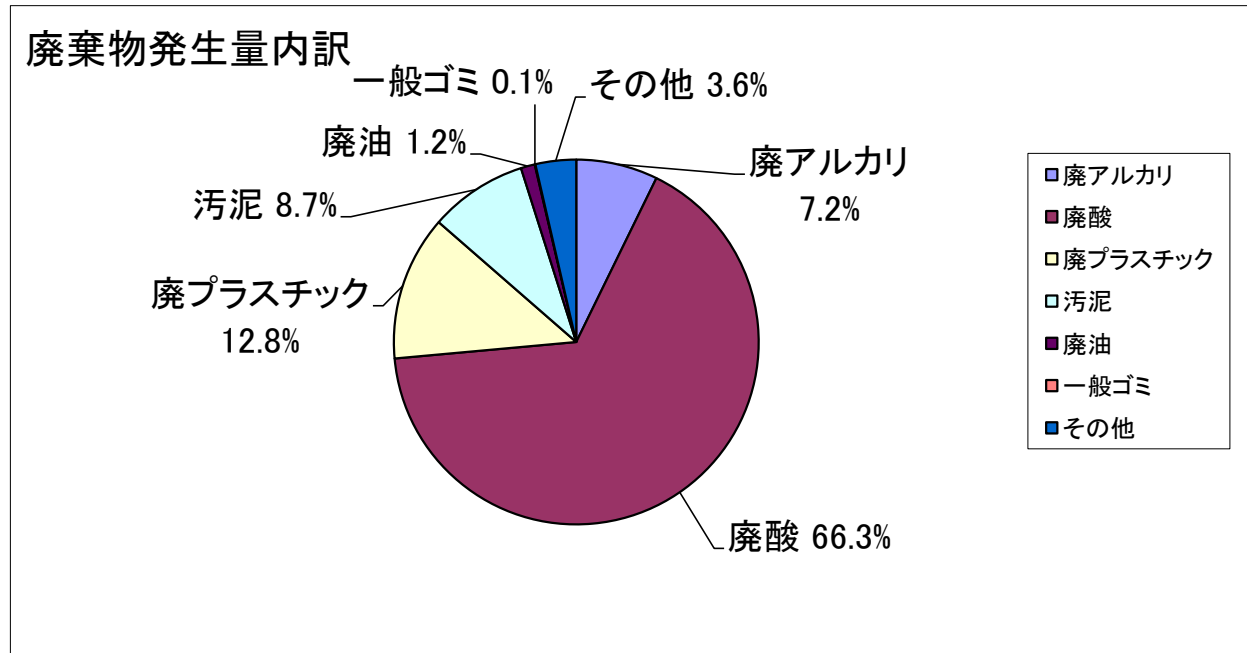
CO<sub>2</sub>排出係数(電気)0.000476 t-CO<sub>2</sub>/kWh



廃棄物発生量内訳

廃棄物名	発生量(t)	割合
廃アルカリ	187.6	7.2%
廃酸	1717.7	66.3%
廃プラスチック	332.8	12.8%
汚泥	225.3	8.7%
廃油	32.1	1.2%
一般ゴミ	1.4	0.1%
その他	93.3	3.6%
合計	2590.2	100%

廃棄物発生量内訳



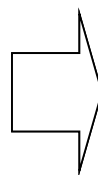
## PRTRデータ

単位:kg/年

政令番号	物質名	取扱量	排出量					移動量		
			大気への排出	公共用水域への排出	土壌への排出	埋立処分	排出量合計	下水道に移動	事業所外に移動	移動量合計
20	2-アミノエタノール	2157.3	0.50	244.4	0.00	0.00	244.90	0.0	1912.4	1912.4
71	塩化第二鉄	163231.3	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0	0.0
82	銀及びその水溶性化合物	1142.7	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0	0.0
272	銅水溶性塩(錯塩除く)	72515.9	0.00	115.1	0.00	0.00	115.10	0.0	0.0	0.0
291	1,3,5-トリス(2,3-エポキシプロピル)-1,3,5-トリアジン-2,4,6(1H,3H,5H)-トリオン	2177.0	0.23	10.7	0.00	0.00	10.93	0.0	1371.3	1371.3
395	ペルオキシ二硫酸ナトリウム	33122.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0	0.0
411	ホルムアルデヒド	2808.4	14.0	9.85	0.00	0.00	23.85	0.0	2016.0	2016.0
	合計	277154.6	14.73	380.05	0.00	0.00	394.78	0.0	5299.7	5299.7

## マテリアルバランス

INPUT	
エネルギー	
電気	1,440 万kWh
重油	0 kL
灯油	40 kL
軽油	2 kL
都市ガス	0 km <sup>3</sup>
LPG	11 km <sup>3</sup>
資源	
地下水	327 千m <sup>3</sup>
上水・工水	5 千m <sup>3</sup>
基板コア材	235,994 m <sup>2</sup>
段ボール	25 t
化学物質	
PRTR物質	277 t



OUTPUT	
大気	
CO <sub>2</sub>	6,854 t-CO <sub>2</sub>
水域	
河川	291 千m <sup>3</sup>
下水	0 千m <sup>3</sup>
廃棄物	
再資源化量	2,113 t
最終処分量	477 t
PRTR物質移動量	5 t

製品	
プリント配線板	141,742 m <sup>2</sup>

※出荷面積

# 環境実績報告

事業所名：横浜事業所

報告範囲：横浜事業所

所在地：神奈川県横浜市都筑区川和町280番地

報告対象期間：2018年4月1日～2019年3月31日

報告責任者：高橋 浩太郎(横浜工場長)

区分	テーマ	目標	実績	評価	2019年度目標
1	地球温暖化防止対策	CO <sub>2</sub> 排出量1%抑制	月平均3.594kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup> 目標値に対し2.57%削減	○	CO <sub>2</sub> 排出量1%抑制
		電気エネルギー使用量1%削減	月平均5.957kWh/m <sup>2</sup> 目標値に対し2%削減	○	電気エネルギー使用量1%削減
		ガス使用量1%削減	月平均0.292m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> 目標値に対し5.22%削減	○	ガス使用量1%削減
2	省エネルギーの推進/水資源の削減	上水使用量1%削減	隔月平均0.052m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> 目標値に対し11.3%の削減	○	上水使用量1%削減
3	廃棄物の削減	産業廃棄物総排出量1%削減	月平均2.096kg/m <sup>2</sup> 目標値に対し1.55%の削減	○	産業廃棄物総排出量1%削減
4	緊急事態の発生抑制	労働災害及び事故の発生抑制(休業4日以上0件/年、休業4日未満2件/年)	休業4日以上0件、休業4日未満2件/年	○	労働災害及び事故の発生抑制(休業4日以上0件/年、休業4日未満2件/年)
		製造工程における排水トラブルの発生抑制(0件/年)	排水トラブル1件/年	×	製造工程における排水トラブルの発生抑制(0件/年)
		化学物質管理体制の強化(1回/年)	特定化学物質作業主任者、乾燥設備作業主任者を補充	○	化学物質管理体制の強化(1回/年)
5	地域調和活動及びボランティアの推進	工場近隣の美化活動(4回/年)	工場近隣の美化活動5回実施	○	工場近隣の美化活動(4回/年)

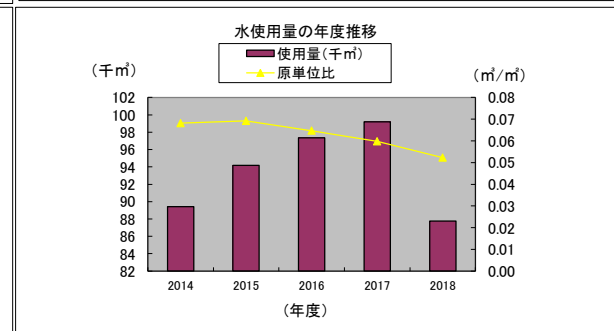
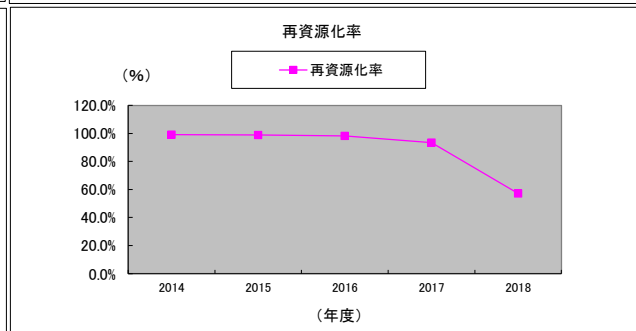
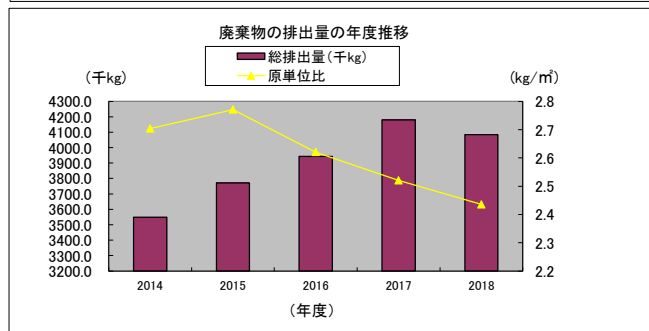
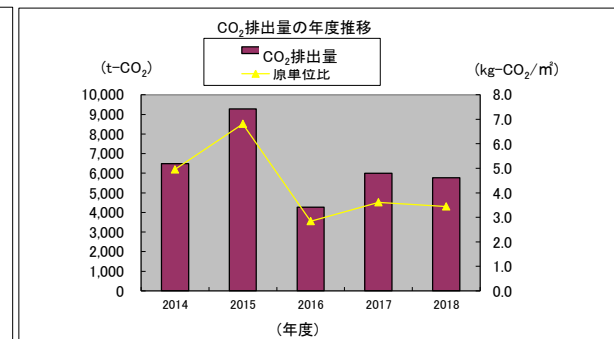
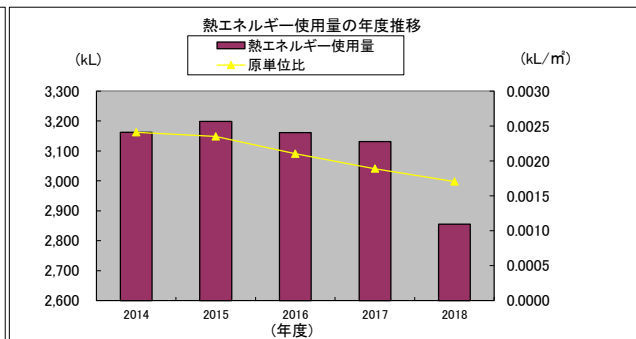
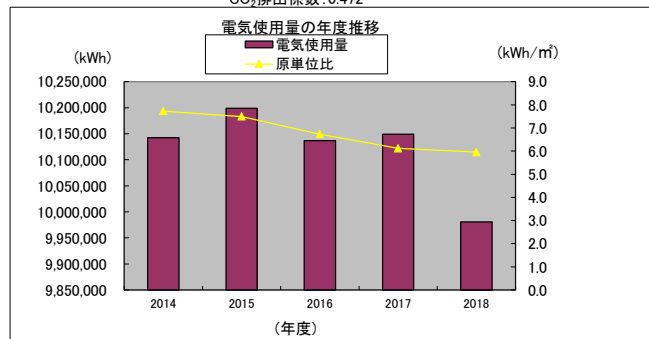
## <各報告における注意事項>

- 1 原油換算係数及びCO<sub>2</sub>排出係数について、各事業所の電力会社・ガス会社により異なります。
- 2 水資源について、各事業所の使用水源が異なります。
- 3 水質測定について、各事業所所在地の自治体により法規制が異なるため、測定項目及び基準値が異なります。
- 4 大気測定について、法規制対象設備が無い事業所は報告から除外しております。
- 5 PRTRデータは、各行政自治体への届出数値(有効数字2桁)です。
- 6 キョウデンプレジジョンは、2015年度中にグループへ含まれました。

環境負荷データ

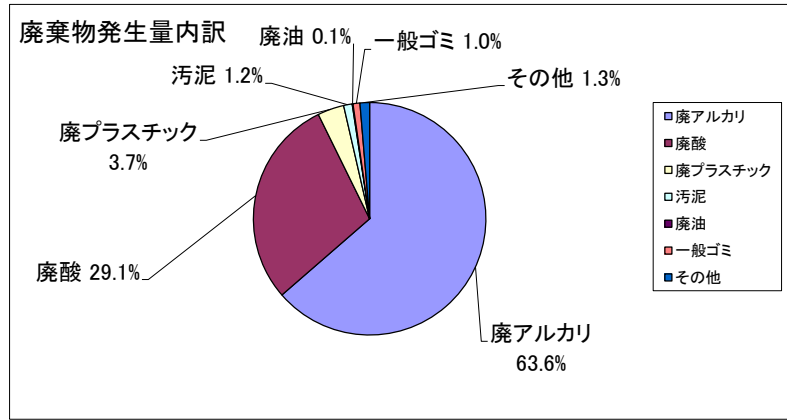
事業所名	エネルギー		廃棄物		水資源	水質測定結果							水質測定結果							大気の測定実績			大気の測定実績			
	電気使用量	熱エネルギー使用量	CO <sub>2</sub> 排出量	総排出量	再資源化量	市水	pH	BOD	SS	Cu	Ni	T-N	T-P	Cn	Pb	D-Mn	D-Fe	B	NH4N	n-ヘキサン(鉱油類)	ボイラー1号機 ボイラー2号機		冷温水発生機R-1 冷温水発生機R-2 冷温水発生機R-4			
	(kWh)	(kL)	(t-CO <sub>2</sub> )	(千kg)	(千kg)	使用量(千m <sup>3</sup> )	-	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	Nox(ppm)	Sox(ppm)	ばいじん(mg/m <sup>3</sup> )	Nox(ppm)	Sox(ppm)
横浜事業所	9,980,388	2,855	5,775	4085.2	2333.5	87.75	8.1/5を え9未満	51/600未 満	10/600未 満	0.93/1以 下	0.1未満 /1以下	6.1/120 未満	0.16/16 未満	0.1未満 /1以下	0.01未満 /0.1以下	0.05未満 /1以下	0.2未満 /3以下	0.05未満 /10以下	3.4/380 未満	1未満/5 以下	40	該当無し	1未満	36	該当無し	1未満

CO<sub>2</sub>排出係数: 0.472



廃棄物発生量内訳

廃棄物名	発生量(t)	割合
廃アルカリ	2598.9	63.6%
廃酸	1189.1	29.1%
廃プラスチック	150.2	3.7%
汚泥	48.6	1.2%
廃油	4.7	0.1%
一般ゴミ	39.1	1.0%
その他	54.5	1.3%
合計	4085.1	100%



## PRTRデータ

単位:kg/年

政令番号	物質名	取扱量	排出量				移動量			
			大気への排出	公共用水域への排出	土壌への排出	埋立処分	排出量合計	下水道に移動	事業所外に移動	移動量合計
272	銅水溶性塩(錯塩除く)	82933.89	0	0	0	0	0	26	56697	56723
411	ホルムアルデヒド	3078	31	0	0	0	31	0	222	222
	合計	86011.89	31	0	0	0	31	26	56919	56945

## マテリアルバランス

INPUT	
エネルギー	
電気	998 万kWh
重油	0 kL
灯油	0 kL
軽油	0 kL
都市ガス	486 km <sup>3</sup>
LPG	0 km <sup>3</sup>
資源	
地下水	0 千m <sup>3</sup>
上水・工水	88 千m <sup>3</sup>
基板コア材	69,273 m <sup>2</sup>
段ボール	10 t
化学物質	
PRTR物質	86 t



OUTPUT	
大気	
CO <sub>2</sub>	5,775 t-CO <sub>2</sub>
水域	
河川	0 千m <sup>3</sup>
下水	80 千m <sup>3</sup>
廃棄物	
再資源化量	2,334 t
最終処分量	1,752 t
PRTR物質移動量	57 t

製品	
プリント配線板	54,742 m <sup>2</sup>

※出荷面積



# 環境実績報告

事業所名：東北事業所

報告範囲：東北工場(いわき、茨城)

所在地：東北工場(いわき) 福島県いわき市好間工業団地22-5  
東北工場(茨城) 茨城県北茨城市中郷町日棚字宝壺644-12

報告対象期間：2018年4月1日～2019年3月31日

報告責任者：須藤 正彦 (品証技術部 次長)

区分	テーマ	目標	実績	評価	2019年度目標
1	地球温暖化防止対策	CO <sub>2</sub> 排出量 1%抑制(2017年度・原単位比)	7%削減	○	CO <sub>2</sub> 排出量 1%抑制(2018年度・原単位比)
		エネルギー使用量 1%削減(2017年度・原単位比)	6%削減	○	エネルギー使用量 1%削減(2018年度・原単位比)
2	廃棄物の削減	廃棄物の排出量 1%削減(2017年度・原単位比)	9%削減	○	廃棄物の排出量 1%削減(2018年度・原単位比)
3	緊急事態の発生抑制	労働災害の発生抑制 休業4日以上:0件、4日未満:1件以下	休業4日以上労災:1件、4日未満労災:3件	×	労働災害の発生抑制 休業4日以上:0件、4日未満:1件以下
		製造工程における排水トラブル発生予防 排水トラブル発生0件	排水トラブル発生なし	○	製造工程における排水トラブル発生予防 排水トラブル発生0件
4	製品含有化学物質管理の継続推進	環境品質不適合発生0件	環境品質不適合発生なし	○	環境品質不適合発生0件
5	地域調和活動及びボランティアの推進	地域調和活動及びボランティアの推進	環境美化運動(北茨城市主催)、工業団地清掃参加、献血等、計画通りに実施	○	地域調和活動及びボランティアの推進

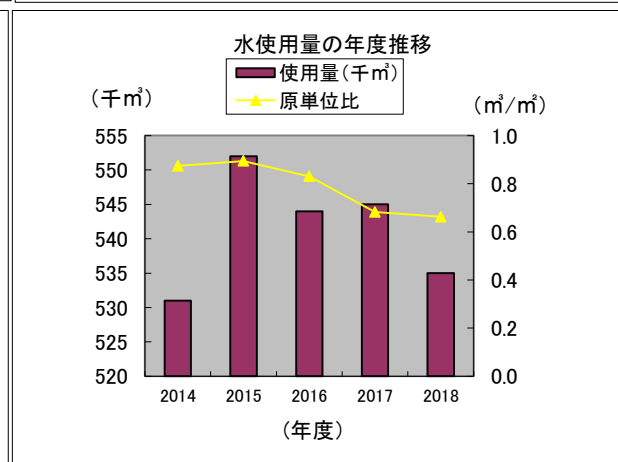
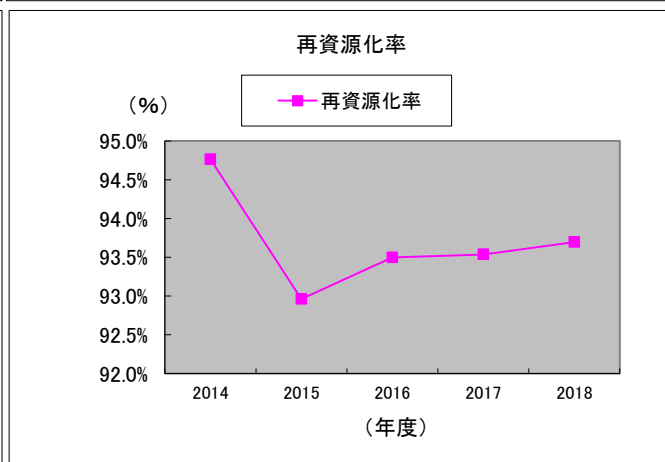
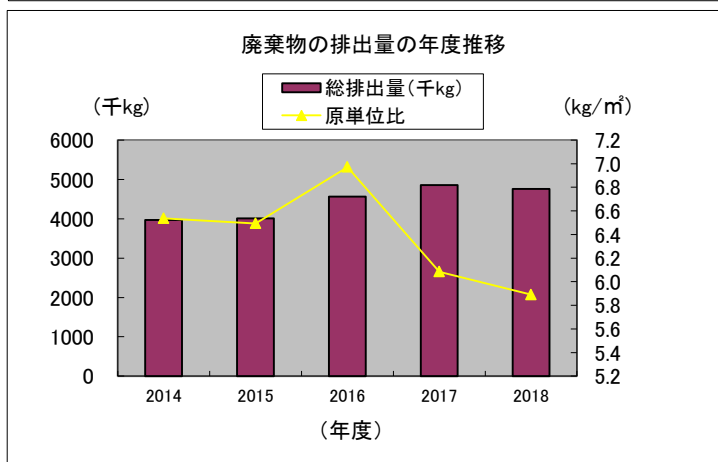
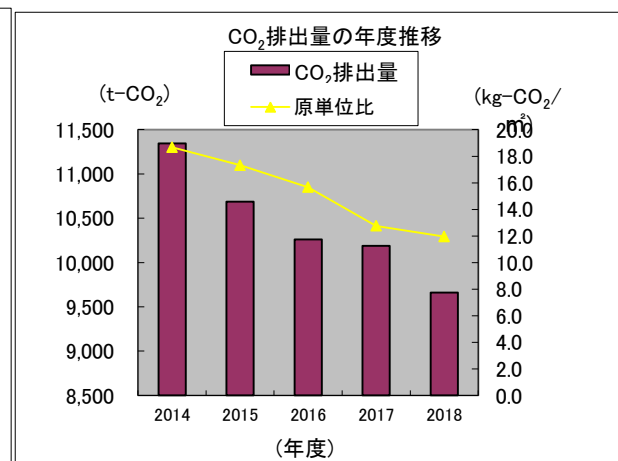
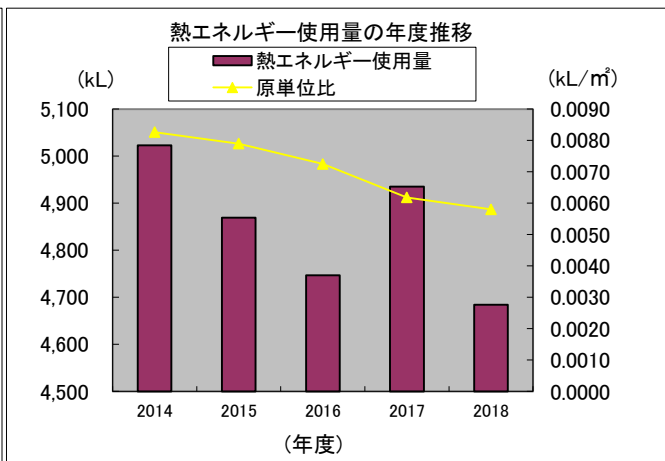
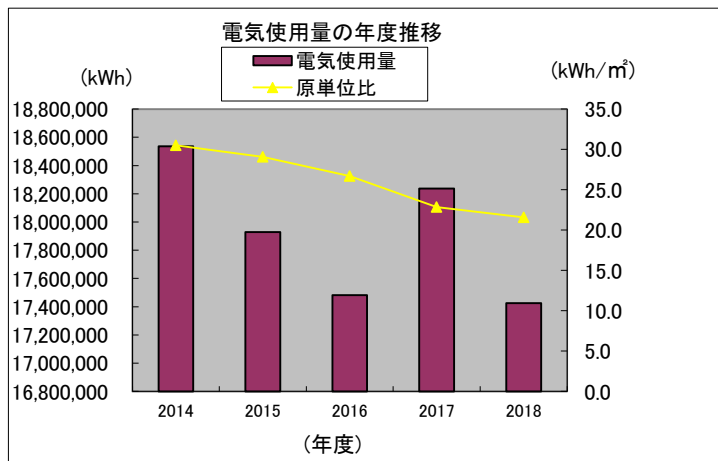
## <各報告における注意事項>

- 1 原油換算係数及びCO<sub>2</sub>排出係数について、各事業所の電力会社・ガス会社により異なります。
- 2 水資源について、各事業所の使用水源が異なります。
- 3 水質測定について、各事業所所在地の自治体により法規制が異なるため、測定項目及び基準値が異なります。
- 4 大気測定について、法規制対象設備が無い事業所は報告から除外しております。
- 5 PRTRデータは、各行政自治体への届出数値(有効数字2桁)です。
- 6 キョウデンプレジジョンは、2015年度中にグループへ含まれました。

# 環境負荷データ

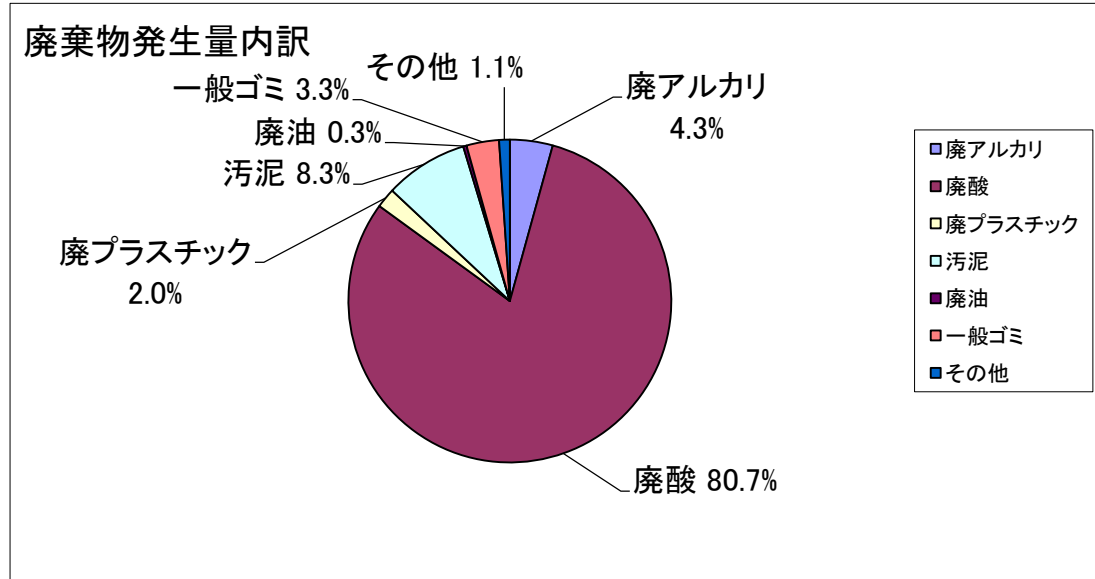
事業所名	エネルギー			廃棄物		水資源	水質測定結果							大気の測定実績				
	電気使用量	熱エネルギー使用量	CO <sub>2</sub> 排出量	総排出量	再資源化量	市水	pH	BOD	SS	n-ヘキサン(鉱油類)	n-ヘキサン(動植物油類)	銅含有量	溶解性鉄含有量	溶解性マンガン含有量	特定施設名: 蒸気ボイラーNo.1 特定施設名: 蒸気ボイラーNo.2			
	(kWh)	(kL)	(t-CO <sub>2</sub> )	(千kg)	(千kg)	使用量(千m <sup>3</sup> )	-	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	Nox(ppm)	Sox(ppm)	ばいじん(mg/m <sup>3</sup> )	硫酸化物K値
いわき	17,424,063	4,684	9,662	4759	4459	535	7.9(6-8)	7.1(12)	7.7(30)	-	-	0.3(1.5)	1.4(8)	-	該当無し	該当無し	該当無し	該当無し
茨城							7.5(5.8-8.6)	21(25)	3.0(40)	<0.5(5)	<0.5(10)	0.17(3)	0.3(10)	0.3(10)	該当無し	該当無し	該当無し	0.14(13)

CO<sub>2</sub>排出係数: いわき(0.523)、茨城(0.481)



廃棄物発生量内訳

廃棄物名	発生量(t)	割合
廃アルカリ	204	4.3%
廃酸	3842	80.7%
廃プラスチック	94	2.0%
汚泥	397	8.3%
廃油	16	0.3%
一般ゴミ	155	3.3%
その他	51	1.1%
合計	4759	100%



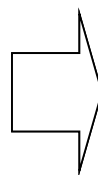
## PRTRデータ

単位:kg/年

政令番号	物質名	取扱量	排出量				移動量			
			大気への排出	公共用水域への排出	土壌への排出	埋立処分	排出量合計	下水道に移動	事業所外に移動	移動量合計
20	2-アミノエタノール	1104	0	0	0	0	0	0	1104	1104
71	塩化第二鉄	382258	0	0	0	0	0	0	0	0
272	銅水溶性塩(錯塩除く)	138502	0	0	0	0	0	0	1337	1337
300	トルエン	6080	4864	0	0	0	4864	0	1216	1216
395	ペルオキシ二硫酸ナトリウム	5676	0	0	0	0	0	0	0	0
405	ほう素化合物	1472	0	0	0	0	0	0	1472	1472
411	ホルムアルデヒド	2969	0	0	0	0	0	0	2969	2969
412	マンガン及びその化合物	1090	0	0	0	0	0	0	1090	1090
	合計	539151	4864	0	0	0	4864	0	9188	8098

## マテリアルバランス

INPUT	
エネルギー	
電気	1,742 万kWh
重油	198 kL
灯油	0 kL
軽油	0 kL
都市ガス	0 km <sup>3</sup>
LPG	45 km <sup>3</sup>
資源	
地下水	0 千m <sup>3</sup>
上水・工水	535 千m <sup>3</sup>
基板コア材	346,216 m <sup>2</sup>
段ボール	28 t
化学物質	
PRTR物質	539 t



OUTPUT	
大気	
CO <sub>2</sub>	9,662 t-CO <sub>2</sub>
水域	
河川	455 千m <sup>3</sup>
下水	0 千m <sup>3</sup>
廃棄物	
再資源化量	4,459 t
最終処分量	300 t
PRTR物質移動量	8 t

製品	
プリント配線板	294,865 m <sup>2</sup>

※出荷面積

# 環境実績報告

事業所名：大阪事業所

報告範囲：大阪工場、貝塚工場

所在地：大阪工場(大阪府泉大津市臨海町1-4-2)

貝塚工場(大阪府貝塚市二色中町6-7)

報告対象期間：2018年4月1日～2019年3月31日

報告責任者：中 敏彦（品証技術部環境保全大阪担当 課長）

区分	テーマ	目標	実績	評価	2018年度目標
1	エネルギー及び資源の有効利用	電気使用量の削減(前年度比1%削減)	5.06%	○	電気使用量の削減(前年度比1%削減)
2		CO2排出量の削減(前年度比1%削減)	10.73%	○	CO2排出量の削減(前年度比1%削減)
3		廃棄物の削減(前年度比1%削減)	5.06%	○	廃棄物の削減(前年度比1%削減)
4		水の削減(前年度比1%削減)	9.32%	○	水の削減(前年度比1%削減)

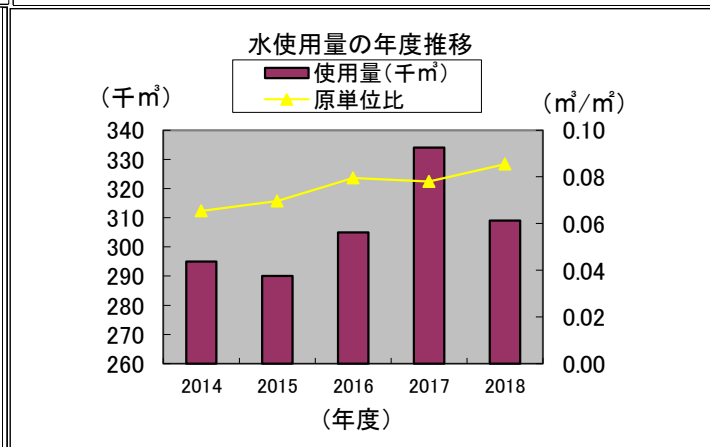
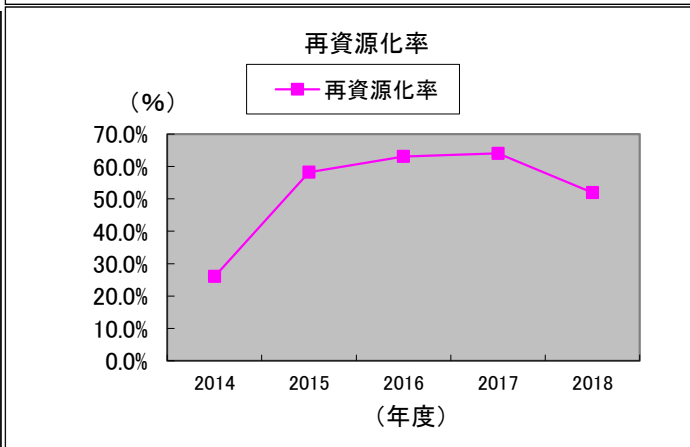
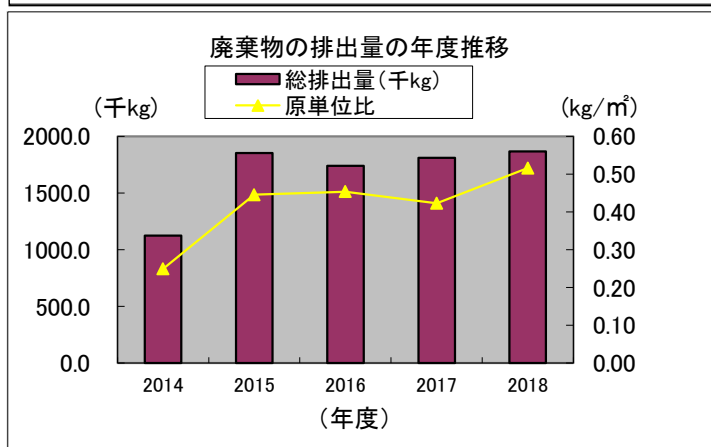
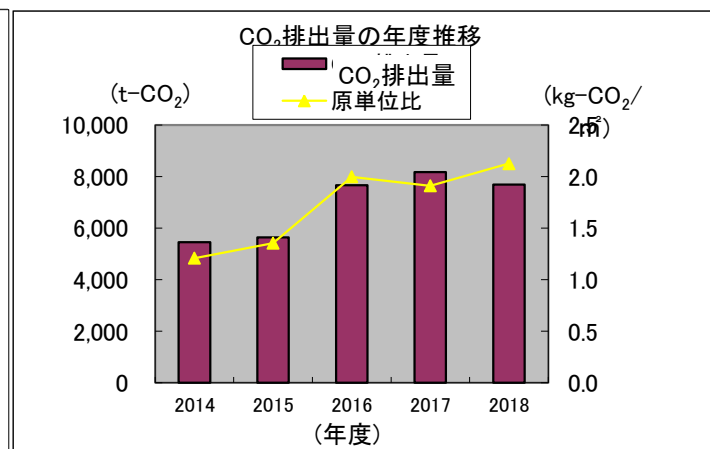
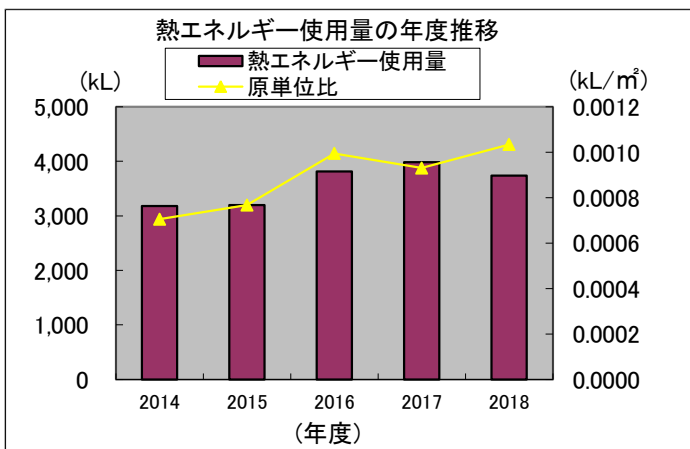
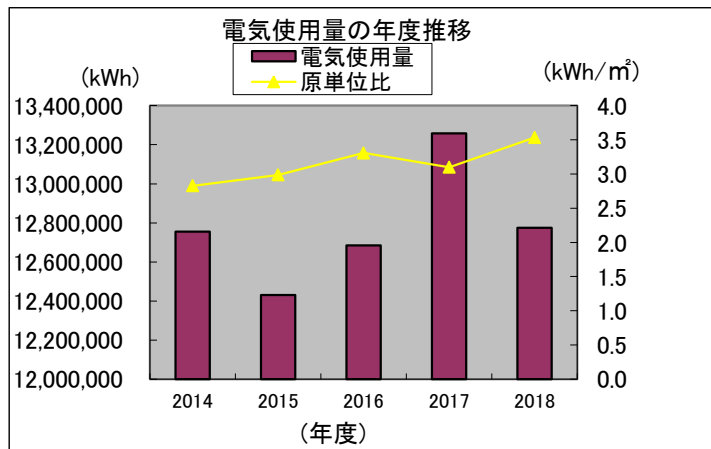
## <各報告における注意事項>

- 1 原油換算係数及びCO<sub>2</sub>排出係数について、各事業所の電力会社・ガス会社により異なります。
- 2 水資源について、各事業所の使用水源が異なります。
- 3 水質測定について、各事業所所在地の自治体により法規制が異なるため、測定項目及び基準値が異なります。
- 4 大気測定について、法規制対象設備が無い事業所は報告から除外しております。
- 5 PRTRデータは、各行政自治体への届出数値(有効数字2桁)です。
- 6 キョウデンプレシジョンは、2015年度中にグループへ含まれました。

# 環境負荷データ

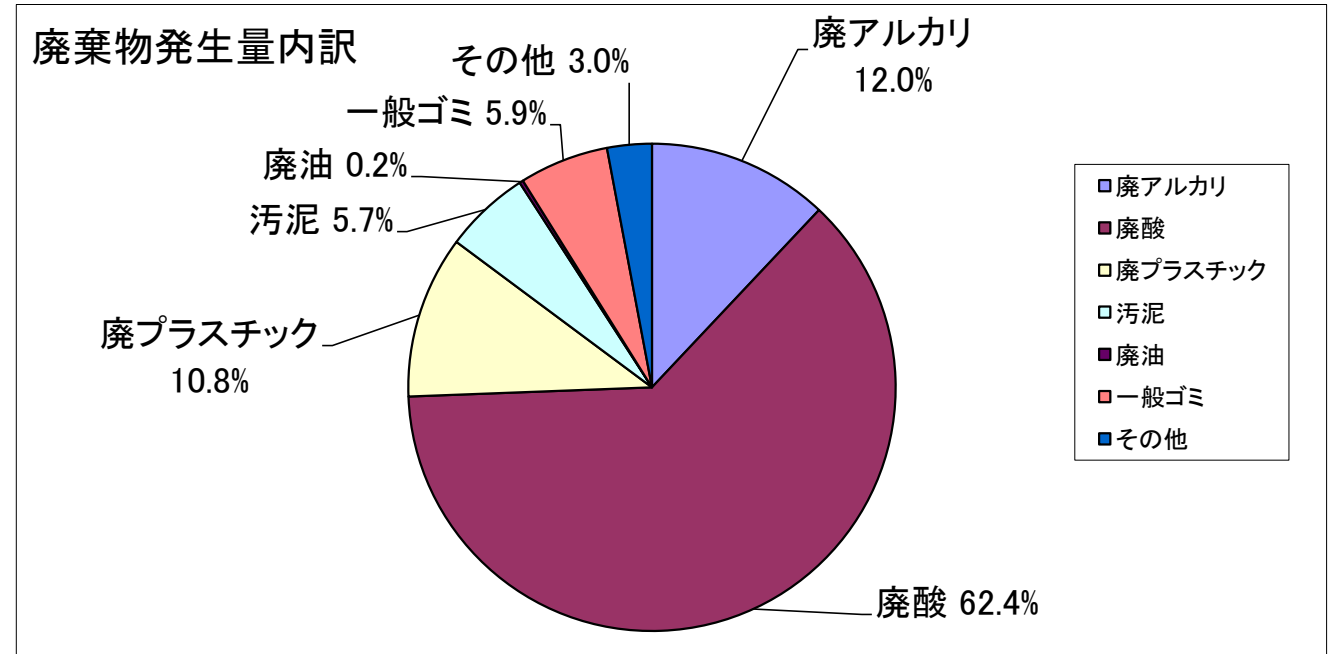
事業所名	エネルギー			廃棄物		水資源	水質測定結果						大気の測定実績			
	電気使用量	熱エネルギー使用量	CO <sub>2</sub> 排出量	総排出量	再資源化量	井水	pH	BOD	COD	SS	n-ヘキサン (鉱油類)	n-ヘキサン (動植物油類)	大腸菌群数	特定施設名		
	(kWh)	(kL)	(t-CO <sub>2</sub> )	(千kg)	(千kg)	使用量(千m <sup>3</sup> )	-	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	個/cm <sup>3</sup>	Nox(ppm)	Sox(ppm)	ばいじん(mg/m <sup>3</sup> N)
大阪工場	12,774,227	3,741	7,689	1865	969	309	8.1(6.0-8.3)	19(20)	19(20)	7(10.5)	1未満(1.7)	1未満(1.7)	-	該当無し	該当無し	該当無し
貝塚工場							7.5(5.7-8.7)	24(300)	42(-)	13(300)	1.1(5)	1未満(30)	-	該当無し	該当無し	該当無し

CO<sub>2</sub>排出係数:0.518



### 廃棄物発生量内訳

廃棄物名	発生量(t)	割合
廃アルカリ	203	12.0%
廃酸	1053	62.4%
廃プラスチック	182	10.8%
汚泥	96	5.7%
廃油	4.2	0.2%
一般ゴミ	100	5.9%
その他	50	3.0%
合計	1688.2	100%



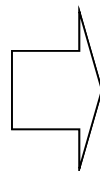
# PRTRデータ

単位:kg/年

政令番号	物質名	取扱量	排出量				移動量			
			大気への排出	公共用水域への排出	土壌への排出	埋立処分	排出量合計	下水道に移動	事業所外に移動	移動量合計
71	塩化第二鉄	50409	0	0	0	0	0	0	0	0
272	銅水溶性塩(錯塩除く)	20600	0	371	0	0	371	0	0	0
300	トルエン	3084	884	0	0	0	884	0	1500	1500
308	ニッケル	4488	0	0	0	0	0	52	0	52
395	ペルオキシ二硫酸ナトリウム	9350	0	0	0	0	0	519	0	519
411	ホルムアルデヒド	851	0	0	0	0	0	0	851	851
	合計	88782	884	371	0	0	1255	571	2351	2922

## マテリアルバランス

INPUT	
エネルギー	
電気	1,277 万kWh
重油	0 kL
灯油	0 kL
軽油	0 kL
都市ガス	480 km <sup>3</sup>
LPG	0 km <sup>3</sup>
資源	
地下水	0 千m <sup>3</sup>
上水・工水	317 千m <sup>3</sup>
基板コア材	97,764 m <sup>2</sup>
段ボール	11 t
化学物質	
PRTR物質	89 t



OUTPUT	
大気	
CO <sub>2</sub>	7,689 t-CO <sub>2</sub>
水域	
河川	186 千m <sup>3</sup>
下水	87 千m <sup>3</sup>
廃棄物	
再資源化量	969 t
最終処分量	1,865 t
PRTR物質移動量	3 t

製品	
プリント配線板	142,235 m <sup>2</sup>

※出荷面積



# Environmental results report

**Company name** : Kyoden (Thailand) Co., Ltd.

**Factory name** : Thai Factory

**Address**: 209 Moo 8, Yutthasat 331 Rd., Bowin, Sriracha, Chonburi 20230 Thailand  
34/4 Moo 8, Yutthasat 331 Rd., Bowin, Sriracha, Chonburi 20230 Thailand

**Report object period**: 2018/4/1~2019/3/31

**Report person in charge**: Ms. Pasita Sukprasert / ISO/Document & Environment Ass't GM

**Report responsible**: Ms. Pasita Sukprasert / ISO/Document & Environment Ass't GM

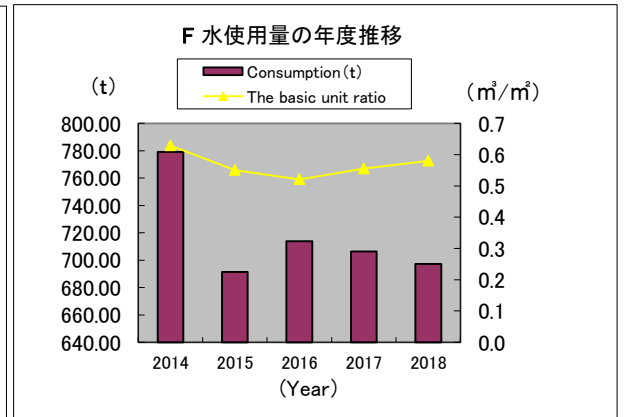
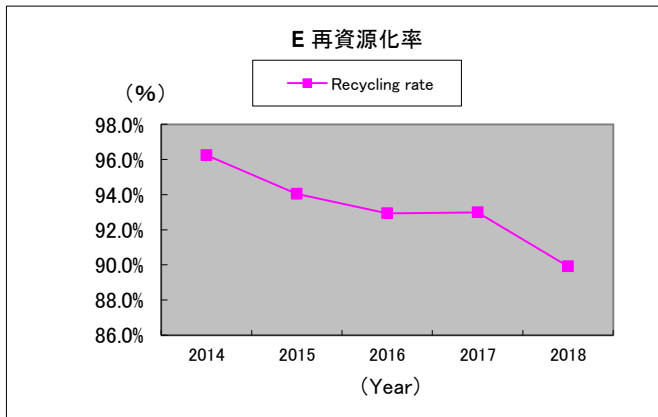
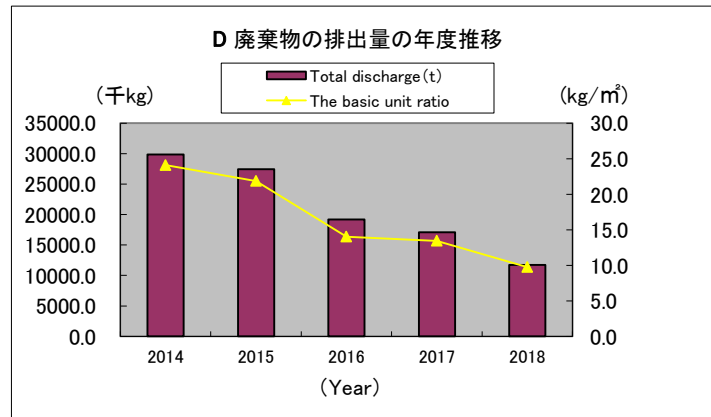
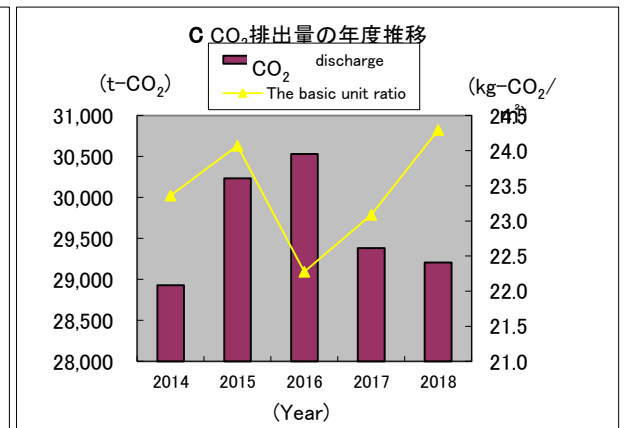
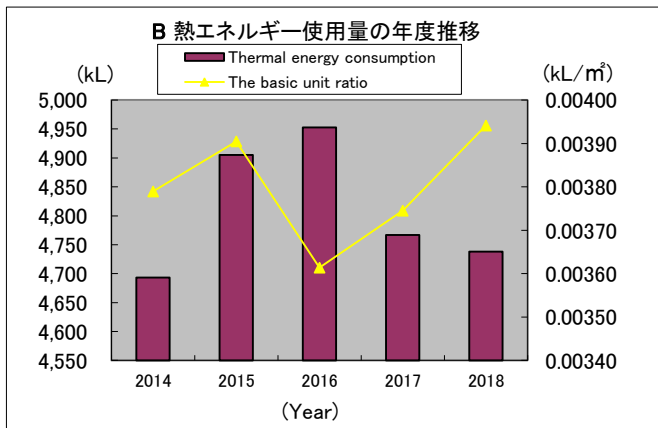
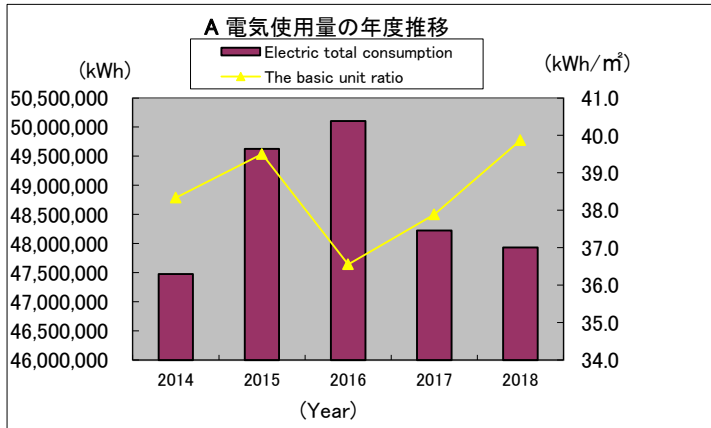
No	Theme	Aim 2018	The results	Evaluation	Aim of 2019
1	Claim environmental neighbors must be zero	0	0	○	0
2	Total electric consumption per unit (SEC) less than 42.00 kWh / m <sup>2</sup> per month	42 kWh / m <sup>2</sup>	40.40 kWh / m <sup>2</sup>	○	41.00 kWh / m <sup>2</sup>
3	Water Resources Consumption less than 0.67 m <sup>3</sup> / m <sup>2</sup> per month	0.67 m <sup>3</sup> / m <sup>2</sup>	0.59 m <sup>3</sup> / m <sup>2</sup>	○	0.60 m <sup>3</sup> / m <sup>2</sup>
4	PCB Scrap not more than 2% per month.	2%	2.5%	×	2.35%

<Instructions in the report>

- 1 About a crude oil conversion factor and a CO2 emission coefficient, it varies according to an electric power company, the gas company of each factory.
- 2 About aquatic resources, the use source of a river of each factory is different.
- 3 Because laws and regulations vary according to the local government of each factory location about water quality measurement, a measurement item and the standard values are different.
- 4 About the atmosphere measurement, I exclude the factory without facilities targeted for laws and regulations from a report.

環境負荷データ(load data)

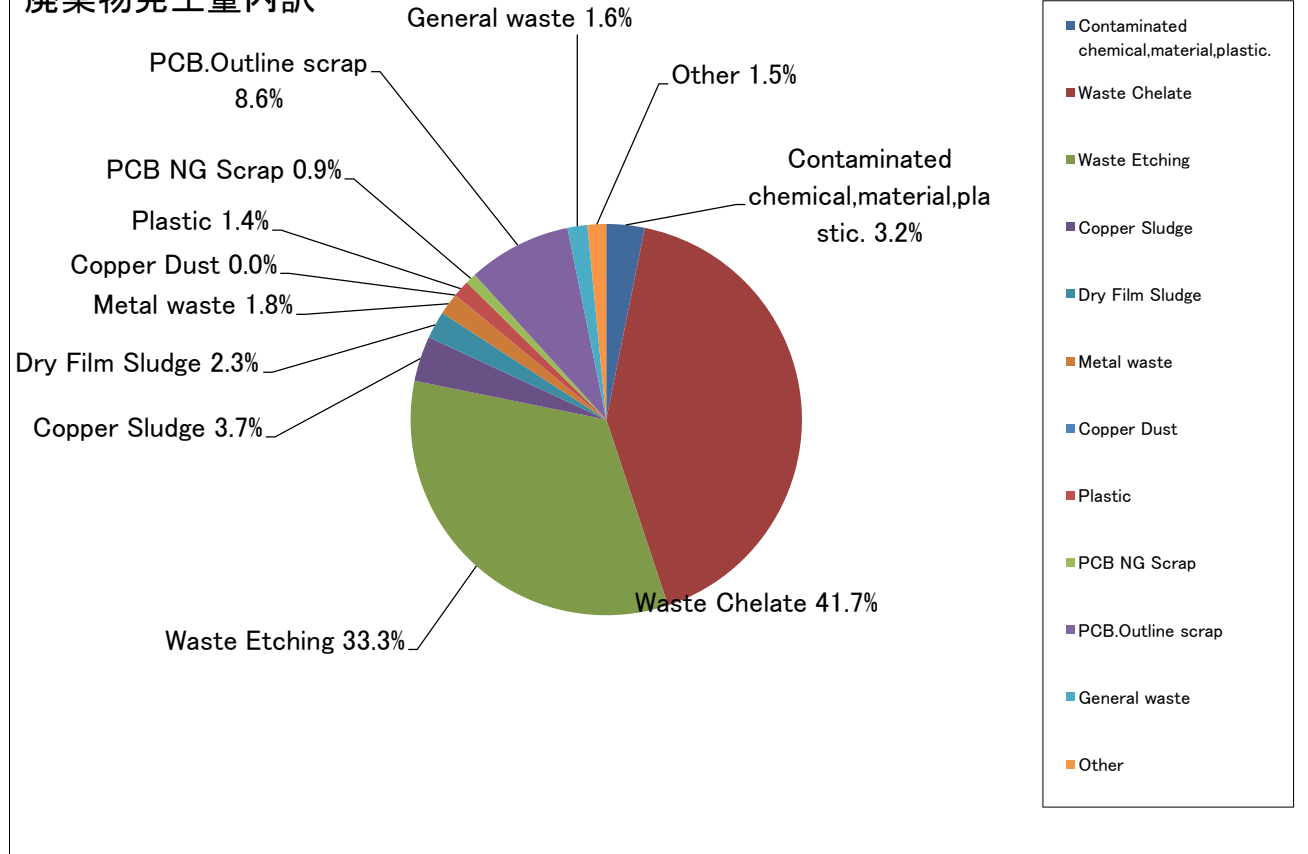
工場名 (Factory name)	エネルギー(Energy)			廃棄物(Waste)		水資源 (Aquatic resources)	水質測定結果(Water quality measurement result)						大気の実績 (The atmospheric measurement results)			
	Electric total consumption	Thermal energy consumption	CO <sub>2</sub> discharge	Total discharge	Quantity of recycling	Water for industrial use	pH	BOD	COD	SS	n-ヘキサン(鉱油類)(n-hexane Mineral oil)	n-ヘキサン(動植物油類)(n-hexane Animals and plants oil)	大腸菌群数 (The number of the coliform bacteria)	特定施設名(Specific facilities name)		
	(kWh)	(kL)	(t-CO <sub>2</sub> )	(t)	(t)	Consumption(千㎡)	-	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	個/cm <sup>3</sup>	Nox(ppm)	Sox(ppm)	ばいじん(mg/m <sup>3</sup> )
Thai factory	47,935,800	4,738	29,207	11,727.00	10,544.00	697.25	7.8	45.83	151.33	9.5	N/A	N/A	N/A	34.8	N/A	0.184



廃棄物発生量内訳(Breakdown of the quantity of waste outbreak)

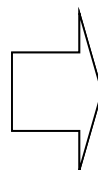
廃棄物名(Name of the waste)	発生量 Quantity of outbreak (t)	割合 (Ratio)
Contaminated chemical,material,plastic.	370.76	3.2%
Waste Chelate	4894.1	41.7%
Waste Etching	3904.09	33.3%
Copper Sludge	437.97	3.7%
Dry Film Sludge	265.67	2.3%
Metal waste	210.29	1.8%
Copper Dust	0	0.0%
Plastic	163.03	1.4%
PCB NG Scrap	105.46	0.9%
PCB.Outline scrap	1003	8.6%
General waste	192.34	1.6%
Other	180.97	1.5%
合計	11,726.6700	100%

廃棄物発生量内訳



## マテリアルバランス(Material balance)

INPUT	
エネルギー(Energy)	
電気(Electricity)	47,936 MWh
重油(Heavy oil)	NA kL
灯油(Kerosene)	NA kL
軽油(Light oil)	NA kL
都市ガス(Gas)	317 km <sup>3</sup>
LPG(Liquefied natural gas)	NA km <sup>3</sup>
資源(Resources)	
地下水(Groundwater)	NA t
上水・工水(Water supply)	697 t
基板コア材(Board Core)	965,361 m <sup>2</sup>
段ボール(Corrugated cardboard)	141 t



OUTPUT	
大気(Atmosphere)	
CO <sub>2</sub>	29,207 t-CO <sub>2</sub>
水域(Area of the sea)	
河川(River)	NA t
下水(Sewage)	557 t
廃棄物(Waste)	
再資源化量(Quantity of recycling)	10,544 t
最終処分量(Quantity of last disposal)	1,183 t
製品(Product)	
プリント配線板(Printed wiring board)	828,596 m <sup>2</sup>

※出荷面積(Shipment area)

# 環境実績報告

事業所名：株式会社キョウデンプレシジョン

報告範囲：株式会社キョウデンプレシジョン

所在地：静岡県伊豆の国市三福80-2

報告対象期間：2018年4月1日～2019年3月31日

報告責任者：EMS技術部 開発技術課 参与 山下昇司（環境管理責任者 工場長 高相明裕）

区分	テーマ	目標	実績	評価	2019年度目標
1	化学物質取扱量の削減	生産高原単位：0.25987(Kg/百万円)	0.24546(Kg/百万円)	○	生産高原単位 1%削減（2018年度・原単位比）
2	廃棄物量削減	生産高原単位：0.01802(Kg/百万円)	0.00713(Kg/百万円)	○	生産高原単位 1%削減（2018年度・原単位比）
3	水使用量削減	生産高原単位:2.43641( m <sup>3</sup> /百万円)	2.29577( m <sup>3</sup> /百万円)	○	人数原単位 1%削減（2018年度・原単位比）
4	電力使用量削減	生産高原単位:0.79477(千KWh/百万円)	0.60854(千KWh/百万円)	○	生産高原単位 1%削減（2018年度・原単位比）

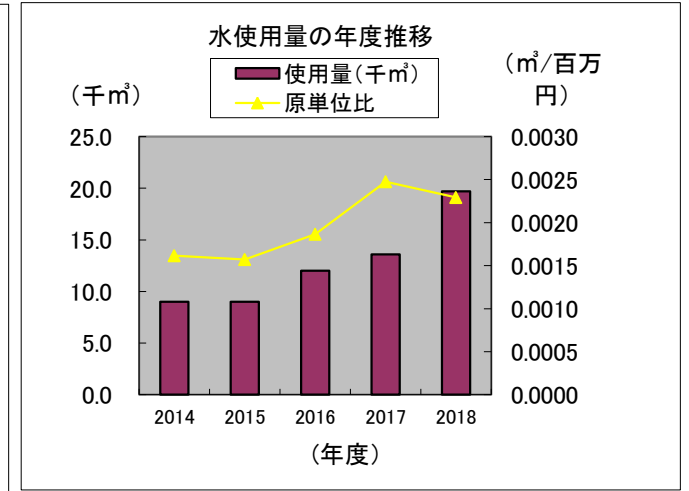
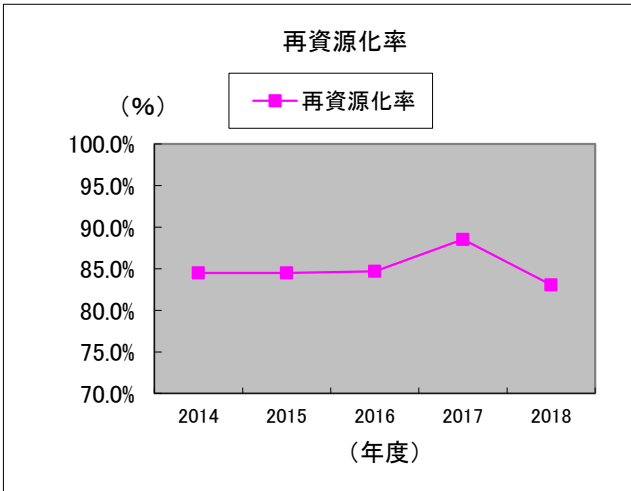
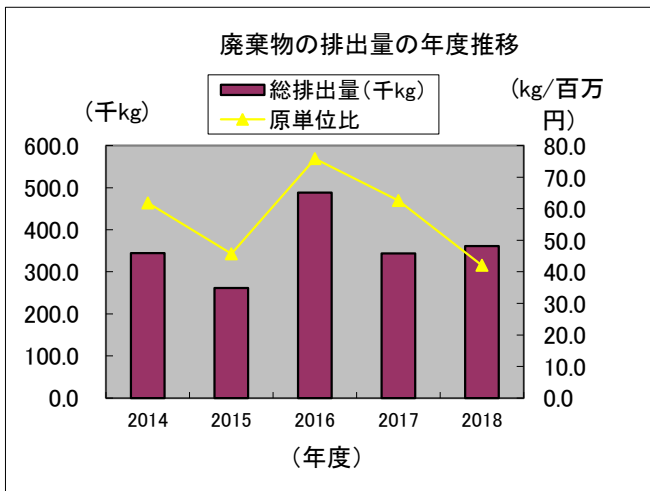
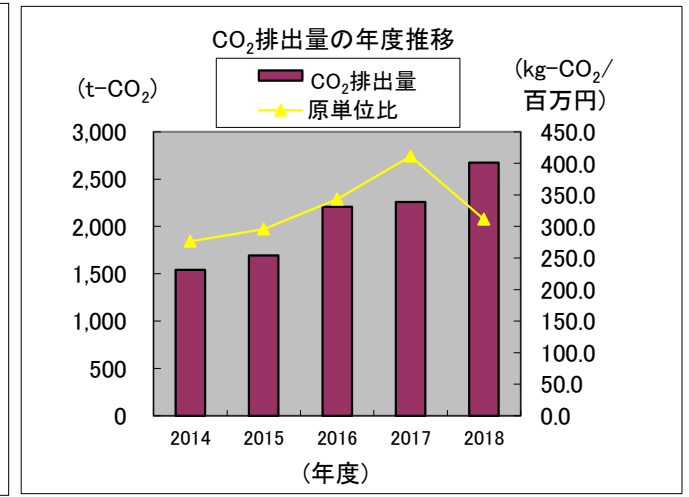
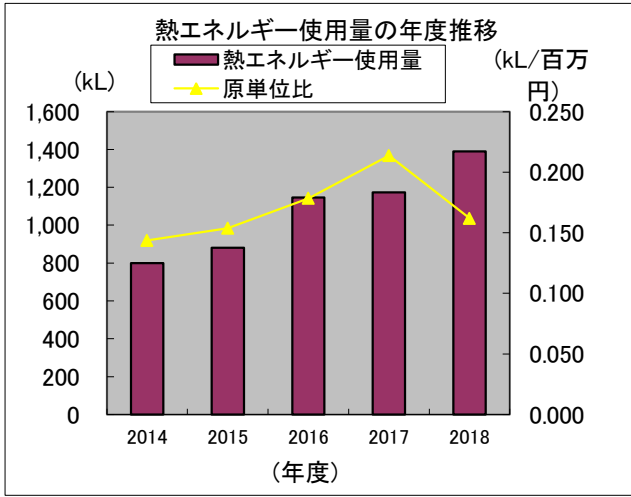
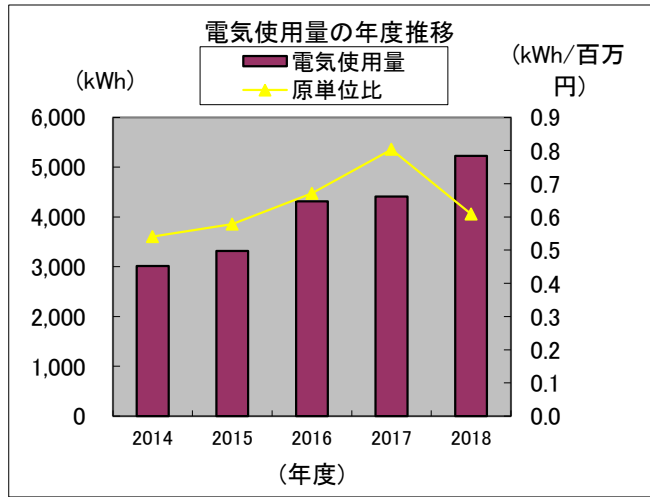
## <各報告における注意事項>

- 1 原油換算係数及びCO<sub>2</sub>排出係数について、各事業所の電力会社・ガス会社により異なります。
- 2 水資源について、各事業所の使用水源が異なります。
- 3 水質測定について、各事業所所在地の自治体により法規制が異なるため、測定項目及び基準値が異なります。
- 4 大気測定について、法規制対象設備が無い事業所は報告から除外しております。
- 5 PRTRデータは、各行政自治体への届出数値(有効数字2桁)です。
- 6 キョウデンプレシジョンは、2015年度中にグループへ含まれました。

# 環境負荷データ

事業所名	エネルギー			廃棄物		水資源	水質測定結果								
	電気使用量	熱エネルギー使用量	CO <sub>2</sub> 排出量	総排出量	再資源化量	市水	pH	BOD	COD	SS	n-ヘキサン(鉱油類)	n-ヘキサン(動植物油類)	大腸菌群数	アンモニア、亜硝酸化合物等	鉛及びその化合物
	(kWh)	(kL)	(t-CO <sub>2</sub> )	(千kg)	(千kg)	使用量(千m <sup>3</sup> )	-	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	個/cm <sup>3</sup>	mg/l	mg/l
キョウデンプレジジョン	5,229	1,390	2,676	361.6	300	19.7	9.8 (5を超え~9未満)	110 (600mg未満/1ℓ)	-	32 (600mg未満/1ℓ)	0.5 (5mg以下/1ℓ)	2.0 (30mg以下/1ℓ)	510 (2400個未満)	9.1 (380mg未満/1ℓ)	0.01 (0.08未満)

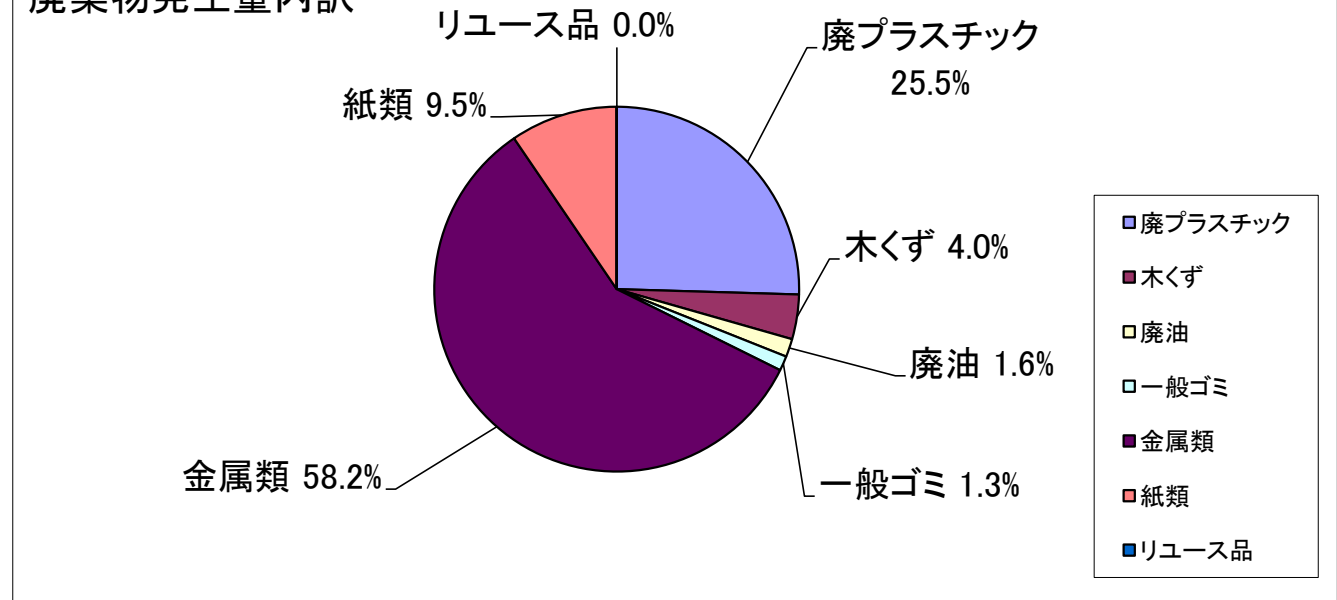
CO<sub>2</sub>排出係数:0.5



### 廃棄物発生量内訳

廃棄物名	発生量(t)	割合
廃プラスチック	92.1	25.5%
木くず	14.3	4.0%
廃油	5.8	1.6%
一般ゴミ	4.7	1.3%
金属類	210.3	58.2%
紙類	34.4	9.5%
リユース品	0	0.0%
合計	361.6	100%

### 廃棄物発生量内訳



## PRTRデータ

単位:kg/年

政令番号	物質名	取扱量	排出量				移動量			
			大気への排出	公共用水域への排出	土壌への排出	埋立処分	排出量合計	下水道に移動	事業所外に移動	移動量合計
25	アンチモン化合物	435					0			0
64	銀	14					0			0
	合計	449.0	0	0	0	0	0	0	0	0

## マテリアルバランス

INPUT	
エネルギー	
電気	523 万kWh
重油	0 kL
灯油	0 kL
軽油	0 kL
都市ガス	0 km <sup>3</sup>
LPG	3 km <sup>3</sup>
資源	
地下水	0 千m <sup>3</sup>
上水・工水	20 千m <sup>3</sup>
樹脂材料	581 t
段ボール	27 t
化学物質	
PRTR物質	0.45 t



OUTPUT	
大気	
CO <sub>2</sub>	2,676 t-CO <sub>2</sub>
水域	
河川	0 千m <sup>3</sup>
下水	20 千m <sup>3</sup>
廃棄物	
再資源化量	300 t
最終処分量	61 t
PRTR物質移動量	0 t
製品	
樹脂成形品	540 t